

週間漁海況情報 2026年第25号

令和8年6月30日発行

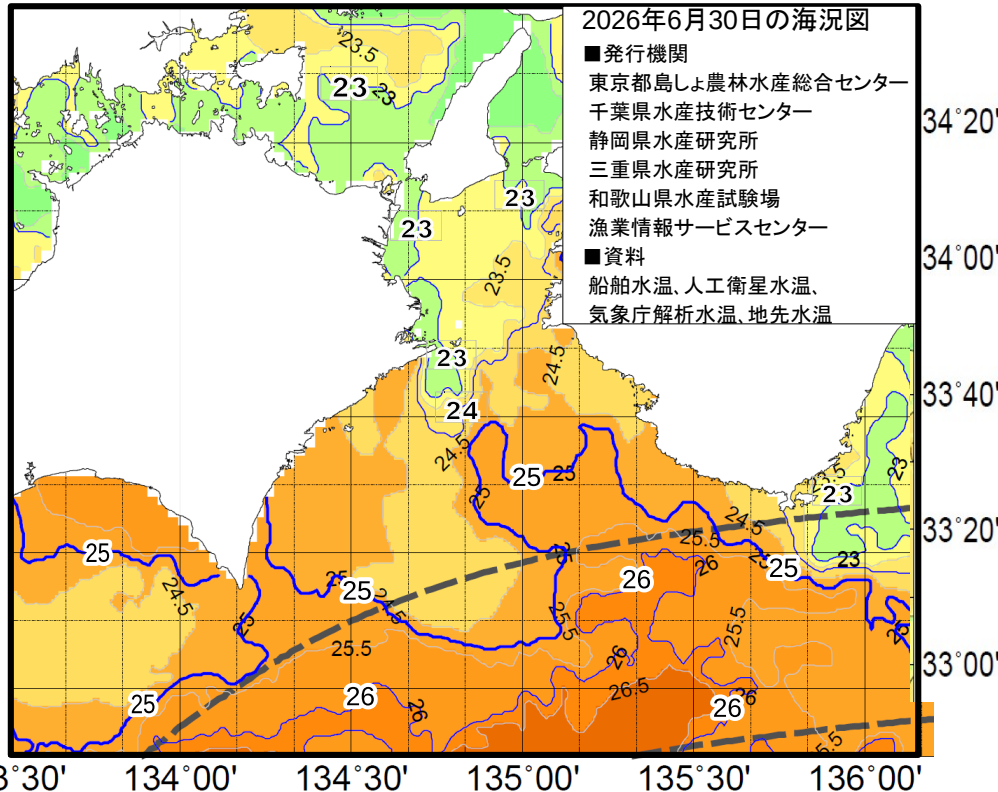
徳島県立農林水産総合技術支援センター
水産研究課海洋生産技術担当

海況

1. 周辺海域の水温等

紀伊水道沖の黒潮は、室戸岬沖25マイル付近、潮岬沖15マイル付近を流れ、室戸岬、潮岬とも「接岸」している。

黒潮の表面水温は23～26℃台。徳島周辺海域の表面水温は、播磨灘で22～23、紀伊水道で22～23、海部沿岸で24℃台となっている。



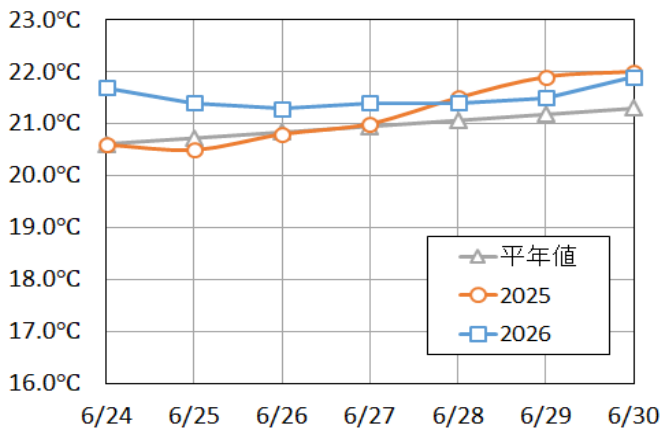
※黒潮の離接岸の表現 (いずれも正南方向)
 室戸岬沖 接岸: ~25NM やや離岸: 25~45NM 離岸: 45~65NM 著しく離岸: 65NM~
 潮岬沖 接岸: ~26NM やや離岸: 26~56NM 離岸: 56~86NM 著しく離岸: 86NM~
 ※図中の破線は黒潮の北縁を示しています。

直近4日分の海況図を水産研究課HPに掲載しています。

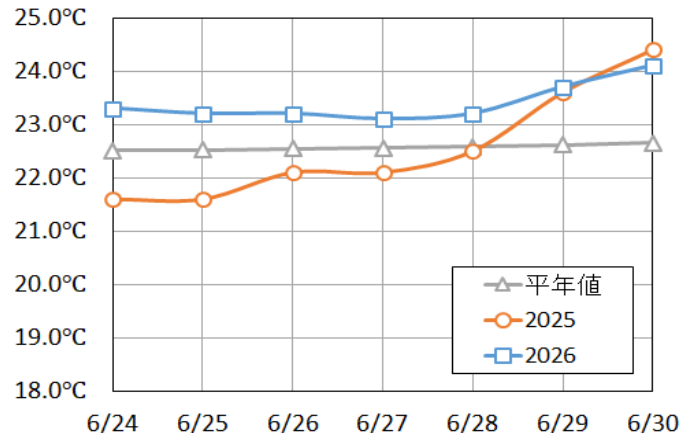
2. 地先水温(6月24日~6月30日)

鳴門地区の水温は、21.3~21.9℃で「平年並み」から「やや高め」で推移。浅川地区は、23.1~24.1℃で「やや高め」で推移。鳴門と浅川地区の水温差は、1.6~2.2℃だった。

鳴門地区



浅川地区



※水温の高低 平年並み: 平年値±0.5℃未満, やや高め/やや低め: 平年値±0.5℃以上1.5℃未満
 高め/低め: 平年値±1.5℃以上2.5℃未満, かなり高め/かなり低め: ±2.5℃以上

※平年値 1984年~2022年(鳴門)、2018年~2022年(浅川)の平滑平均値(いずれも日平均水温を使用)

3. 週間予報(7月1日~7月7日)

黒潮は、室戸岬沖、潮岬沖とも「接岸」して推移する見込み。

地先水温は、鳴門、浅川地区とも「やや高め」で推移する見込み。

漁況 (6月22日～6月28日)

1. 紀伊水道 (標本漁協：4)

船びき網では、シラスが60.8ト水揚げされた。
 延縄では、ハモが中主体に4.2ト、あまだい類が大きく減って0.3ト水揚げされた。
 底びき網では、ハモが減って中主体に3.5ト、マダイが減って0.3ト水揚げされた。
 小型定置網では、イサキが減って大主体に0.2ト、マダイが減って0.2ト水揚げされた。

2. 海部沿岸 (標本漁協：4)

釣りでは、マルソウダが大きく増えて0.5ト水揚げされた。
 大型定置網では、マルソウダが1.2ト、マアジが大きく増えて小あじ主体に0.7ト、
 イサキが大きく減って特大主体に0.2ト水揚げされた。

漁獲量集計表 (漁獲量が0.2トン以上のものを抜粋)

海区	漁業種類	出漁隻数 (のべ)	魚種	漁獲量	(kg)	銘柄	前週比※
					1日1隻あたり 平均漁獲量		
紀伊水道	船びき網	50	シラス	60,750	1,215		→
	延縄	45	ハモ	4,217	94	中主体	→
		33	あまだい類	270	8		↓↓
	底びき網	18	ハモ	3,453	192	中主体	↓
		16	マダイ	318	20		↓
	小型定置網	7	イサキ	208	30	大主体	↓
10		マダイ	200	20		↓	
海部沿岸	釣り	13	マルソウダ	532	41		↗↗
	大型定置網	4	マルソウダ	1,239	310		→
		4	マアジ	720	180	小あじ主体	↗↗
		4	イサキ	211	53	特大主体	↓↓

※ 前週比 200%以上:↗↗ 120-200%:↗ 80-120%:→ 50-80%:↓ 50%未満:↓↓